

小6 日本語 3学期 2月 言葉の種類(接続詞) 名前 _____

○ 語と語、句と句、文と文、文章と文章を結びつける働きをする言葉を接続詞(つながぎ言葉)という。次の中から、下線のついた言葉が接続詞であるものを選びなさい。

(1) ① 運動するとじょうぶになる。

② ふえが鳴った。すると、犬があらわれた。

③ 練習すると効果^{こう かつ}が必ずあらわれる。

(2) ① 映画^{えい が}のパンフレットを買い、それにサインをしてもらった。

② 毎朝犬の声に起こされる。今ではそれにすっかり慣れてしまった。

③ 兄がノートをくれた。それに、ボールペンもくれた。

(3) 次の文の空らんにあてはまる正しい接続詞^{せつぞくし}を()に書きなさい。

姉は長い間貯金^{ちよきん}している。()、旅行^{りょこう}に行くには足りない。

あるいは それとも しかも しかし

(4) 次の文の空らんにあてはまる正しい接続詞^{せつぞくし}を()に書きなさい。

明日はテストです。()、今日は遊べません。

だから それとも しかし ただし

(5) 次の文の下線をつけた接続詞^{せつぞくし}の説明として正しいものを選びなさい。

もう一度説明してください。なぜなら、よく聞きとれなかったからです。

① 前とあとのどちらかを選ぶ。

② 前のことの理由を述べる。

③ 前と対立^{たいりつ}することを述べる。

④ 前からの話題^{わだい}を変えようとする。

答え ②

答え ③

答え しかし

答え だから

答え 前のことの理由を述べる。